

仙台大学通信教育指導室メールマガジン 第80号

通信教育指導室から、こんにちは。

今回は、【 I, You, He, She, It 】 対応した 【 am, are, is 】 の使い分けを、身体にしみ込ませるために、佐藤俊隆オリジナルの《 人称体操 》を紹介しましょう (👉)。

ジェンカのリズムで、Let's enjoy 人称体操！

皆さんは、坂本九さんが歌ってヒットした「ジェンカ」という曲を知っていますか。

【1番】

レッツキッス 頬寄せて
レッツキッス 目を閉じて
レッツキッス 小鳥のように
くちびるを 重ねよう



【間奏】

ララララ ラララ
はじめてキスをする
ララララ ラララ
踊ろよ これがジェンカ

【2番】

レッツキッス 照れないで
レッツキッス つつましく
レッツキッス はじめてふれる
君の くちびる



【3番】

レッツキッス 若者よ
レッツキッス 恋人よ
レッツキッス 愛するしるしだ
くちづけに 乾杯

1960年代にヒットし、70年代には学生たちが輪になって、前の人の肩につかまりながら歌って踊って楽しんだものです。そして、80年代まで、中学校や高校の後夜祭の定番として、「オクラホマミキサー」や「マイムマイム」とともに、踊られていました。

思い出話はこれくらいにして、本題に入っていきます。

■ 英語の基本は《人称代名詞》と《am, are, is》

英語の習い始めの時点で、右の一覧表の《人称代名詞》と《am, are, is》の使い方を身に付けていれば、中・高・大学までの英語は楽勝です！

ただし、「人称代名詞」なんていう難しい言葉を使って教え込んではいけません。大切なのは、実際に体を動かしながら、楽しく歌い、自然に覚えてしまうことです。

さあ、「ジェンカ」のリズムに乗って、《人称体操》を始めましょう。まずは、左手の人指し指から小指までの4本をくっつけて、ミトンの形をつくりましょう。



数	人称	～が	です
単 数	1	I	am
	2	You	are
	3	He	is
複 数	3	She	is
	3	It	is
	1	We	are
複 数	2	You	are
	3	They	are
	3	They	are
	3	They	are

【1番】

その手を自分の胸にあてて、「ワン」（1人称単数）
 真正面のあなたに向けて、「ツー」（2人称単数）
 左斜め前45度を指して、「スリー」（3人称単数）
 左真横を指して、「スリー」（3人称単数）
 左斜め後ろ45度を指して、「スリー」（3人称単数）
 と歌います。



方向	【1番】【3番】			
↓	1	I	am	1
	2	You	are	2
	3	He	is	3
	3	She	is	3
	3	It	is	3

次に、同じ動作をしながら順番に、「アイ」「ユー」「ヒー」「シー」「イット」
 同じように、「アム」「アー」「イズ」「イズ」「イズ」（この「ズ」を強調することがポイント）
 最後に、「ワン」「ツー」「スリー」「スリー」「スリー」
 と歌い上げて、1番を終わります。

【2番】

左手に加え、右手もミトンの形にして
 両手を自分の胸にあてて、「ワン」（1人称複数）
 両手を真正面のあなたの方に向けて、「ツー」（2人称複数）
 両手を斜め前45度に差し出して、「スリー」（3人称複数）
 両手を真横に広げて、「スリー」（3人称複数）
 両手で斜め後ろ45度を指して、「スリー」（3人称複数）
 と歌います。



方向	【2番】			
↓	1	We	are	1
	2	You	are	2
	3	They	are	3
	3	They	are	3
	3	They	are	3

次に、同じ動作をしながら順番に、「ウイ」「ユー」「ゼイ」「ゼイ」「ゼイ」
 同じように、「アー」「アー」「アー」「アー」「アー」と声を張っていき、
 最後に、「ワン」「ツー」「スリー」「スリー」「スリー」
 と歌い、2番もおしまいです。

2番のポイントは両手（複数）を使うことです。

【間奏】

少し照れながら、手拍子も加えて間奏を歌うと、ニコニコしながら聴いてくれます。
 「ララララ ラララ はじめてキスをする ララララ ラララ 踊ろよこれがジェンカ」

【3番】 【1番】をもう一度繰り返して、終わりです。

教室でやるときは、最初に「人称体操」の1番だけ、大げさにデモンストレーションします。続いて、「さあ、左手を出して、みんなも一緒にやってみよう！」と呼びかけて、もう一度1番から歌います。子どもたちは、始めのうちはちょっと「引いた」感じになりますが、そのうち手の動きも理解し、だんだん大きな声で唱和してくれます。

紙面だけで理解するのは難しいと思います。そんなときは、支援室の佐藤俊隆に声を掛けてください。一緒に、《 人称体操 》を楽しみましょう。

